



Nature News

撮影：2026年9月12日 網張の森・ゲレンデ



網張温泉スキー場「天空の丘」からの眺め



センブリ（リンドウ科）



イヌタデ（タデ科）



タニソバ（タデ科）



ツリバナ（ニシキギ科）



ヒメモチ（モチノキ科）



コマユミ（ニシキギ科）



ヌスビトハギ（マメ科）

ひっつきむし

植物の種子や果実が動物の毛や人の衣服に付着して分布域を広げる仕組みを持つものを指します。フック型、逆さトゲ型、イカリ状のトゲ型、ヘアピン型、粘液型などいくつかのタイプがあります。

参考：「ひっつきむしの図鑑」トンボ出版



ノブキ（キク科）